

記者発表資料

平成28年4月24日
九州地方整備局
九州技術事務所

[速報21]

「平成28年熊本地震」における支援対応について

～現在の九州技術事務所での支援状況をお知らせします～

○平成28年4月24日 10時 現在の状況

○無人化施工機械（1台）現地に向け出発しました（計8台現地配備）【写真】

全国の整備局から派遣された無人化施工機械（遠隔操縦式バックホウ）1台を南阿蘇村立野地区の大規模崩落箇所熊本側へ向けに出発しました

4月23日4台現地到着（熊本側：2台 7時到着 大分側：2台 7時12分到着）

4月24日 9時15分 1台出発（熊本側：12時頃到着予定）

○無人化施工のマネジメント（現場での安全管理）を23日に行いました【写真】

無人化施工を、安全にそして効率良くおこなうための計画策定に向け、専門家を交えた現地調査を行いました ※災害時における無人化施工の現場マネジメントに関する基本協定に基づき実施

○TEC-FORCE 派遣（南阿蘇村立野地区現地対策、現地調査、照明車指揮など）

現在 7人派遣（4月14日～現在まで のべ 65人派遣）

○災害時協定協力企業（南阿蘇村立野地区現地対応、照明車操作のため）

現在 14人派遣（4月14日～現在 のべ 132人）

○他地整 TEC-FORCE 班の活動状況（九州技術事務所での受け入れ）

- ・照明車 中国6台 現地（緑川）に配置
- ・現地調査班（砂防班）本省および全国の整備局の66名 現地活動中
- ・遠隔操縦バックホウ 全国の整備局8台（※）の内、5台が現地配備（1台予定）
（※中部、中国、四国、北陸、近畿地方整備局）

○支援機械等の支援状況

1. 照明車 3台 熊本県内 活動中
2. 災害対策車 1台 グランメッセ熊本 活動中
3. 情報収集車 1台 熊本県内 活動中
4. 待機支援車 1台 熊本県内 活動中
5. 南阿蘇村立野地区大規模崩落箇所対応の「無人化施工機械」3台配備
 - ・分解式遠隔操縦バックホウ、遠隔操縦バックホウ 活動中
 - ・簡易操縦式（ロボQ）バックホウ 1台 配備済み
6. 投下型水位計 1基 緑川ダム管理所（河道閉塞対応） 配備済み

問い合わせ 国土交通省 九州地方整備局 九州技術事務所
〒830-8570 久留米市高野1丁目3番1号
TEL 0942-32-8245（代表）
<広報班>

副所長 石田 直己



【写真】無人化施工機械（1台）現地に向け出発しました
（4月24日 9時ごろ撮影）



【写真】専門家を交えた現地調査をおこなう九州技術事務所 TEC-FORCE 隊
南阿蘇村立野地区の大規模崩落箇所にて（4月23日 13時ごろ撮影）